

## 平成30年度第1回函館市教育振興審議会点検評価部会 会議録

日 時	平成30年7月6日（金） 19:40～20:00
場 所	函館市役所 8階大会議室
出 席 （委員）	大西部会長，榊委員，風間委員，干山委員，井上委員，木下委員， 八田委員，太田委員，（8名）
（事務局）	大室教育政策課長，兵吾主査，笹原主事（3名）

### 1 開会

（部会長）

ただいまから，函館市教育振興審議会平成30年度第1回点検評価部会を開催する。

### 2 議事

#### ・諮問事項に対する審議について

（部会長）

事務局から，先程受けた諮問の内容について説明願う。

（事務局）

資料「教育委員会の事務の点検および評価報告書案」については，その1ページから2ページにかけて，点検評価の趣旨や方法について記載があるが，審議会のなかで説明したとおり，教育委員会にその作成と公表が義務づけられ，これまでは，大学教授など2名の方に意見をいただいたうえで報告書を作成し，公表していたが，教育振興審議会の設置を受け，今年から審議会から意見をいただくこととなったものである。

報告書案については，大きく2つの項目からなっており，1つ目が教育委員会の活動状況に関する点検・評価で，平成29年度における教育委員会会議の開催状況や教育委員の活動状況などを取りまとめたものとなっている。2つ目は，教育委員会の施策に関する点検・評価となっており，平成29年度に教育委員会が行った生涯学習から学校教育までの主な取組を，12ページの方法により取りまとめたものとなっている。

点検評価部会においては，この報告書案の内容について，忌憚のない意見をいただきたい。

また，来年度から，この教育委員会の事務の点検・評価については，函館市教育振興基本計画の推進状況の「検証」という役割が出てくることから，これまで行ってきた評価方法について，見直しをする必要があると考えている。具体的な評価方法については，これから検討することとなるが，計画の推進状況を把握する，という意味合いから，そのわかりやすさも1つのポイントとなると考えている。評価方法の見直しについても，ぜひ，ご意見をいただきたい。

報告書案をご一読いただき，別紙の用紙に気づいた意見を記入して提出いただき

たい。参考として昨年の学識経験者のページを添付しているが、今回は文章ではなく箇条書きでかまわない。

(部会長)

別紙「点検評価に対する意見等について」に、意見等を箇条書きでもよいので、記入し、提出していただくようお願いする。

#### ・今年度の開催予定について

(部会長)

今後の点検評価部会の予定について説明願う。

(事務局)

点検評価部会については、今回含めて3回の開催を予定している。1回目の今回は、点検評価の方法についての説明、2回目は、本日配付した報告書案の内容について、委員の皆様からさまざまな意見をいただきたい。3回目は、取りまとめた答申案について審議いただく予定である。

報告書案を読み進めていただく中で、その内容に対する意見や、疑問・確認したい点などについて、別紙の「点検評価に対する意見等について」に記載いただき、教育委員会へ提出いただきたい。2回目の点検評価部会では、委員の皆様から出された意見や疑問点等についての取りまとめ結果を、委員の中で共有しながら、審議を進めていきたい。

(部会長)

諮問事項の内容と今後の点検評価部会の予定について、事務局から説明いただいたが、質問はあるか。

(干山委員)

配付された諮問書を一字一句、最後まで読んで一人ひとり意見をまとめて書くというのは難しい。具体的にどのあたりを重視して読んだらいいか、どれに対して評価するとよいか、という視点があれば教えてほしい。

例えば、「目標」について、この目標はどのようなかという視点や、「評価」について、この評価はどのようなかという視点で意見がほしいのか。すべてに対して意見してほしいというのは無責任だと思う。何に対して意見がほしいのかを具体的に示してほしい。

(事務局)

13ページを例として説明する。まず大きな「目標」があり、その目標に対して1年間で進めていく「取り組みの概要」がある。その概要については、右ページの「主な事務事業取組内容」に記載しており、目標に向けてこのような取組を進めていきたいというものとなっている。実際にそれを進めてどうだったかという部分が「評価」であり、実際に目標に向かって取り組んでいるかどうか、それが1つ目のポイントになると思われる。2つ目としては、評価を踏まえてどう教育委員会が考えているのか、という今後の課題で、目標に向かうための方向性があるのかどうか、ということ。

(部会長)

例えば、私はスポーツが好きでよく参加している、というようなことであれば、そこをじっくり見ていただくとか。高校教育のことを聞かれてもわからないとか、そういうこともあるかと思う。そのように意見を出していただく分野をセレクトしてもかまわないと思うがどうか。

(事務局)

2回目の部会では、事前に取りまとめた意見を見ながら進める予定であるので、その中で出てくる意見もあると思われる。まずは、興味のある分野を中心に見ていただき、意見を出していただきたい。

(部会長)

そのほか質問等はないか。

(委員)

—質問等なし—

(部会長)

事務局の方から何かあるか。

(事務局)

意見の提出については、まずは得意分野を、ここだったら意見が言えそうだという部分を、箇条書きでよいので出していただきたい。

また、今後の点検評価の見直しについても、今の評価はわかりにくい、このようにしたらわかりやすくなるなどの意見があれば、ぜひよろしくお願ひしたい。読んでいくなかで、疑問に思う点などがあれば、教育政策課まで連絡願う。

### 3 閉会

(部会長)

これをもって第1回の点検評価部会を終了する。